年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（２学年用） 教科　舞台表現　　科目 演劇Ⅱ

教　科：　舞台表現　　科　目：　演劇Ⅱ　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　2 学年　3 組

教科担当者：（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（　　）

教科　舞台表現　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】舞台表現者として、自在に働かせることができる基本的な身体技能及び知識を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】舞台表現者として、社会・空間・他者・自己との関係をふまえながら、より良い表現を追求できる思考力、判断力、表現力の働かせ方を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】舞台表現者として、何事にも、自ら意欲を持って、他者と共に、学び続けようとするマインドセットを身に付けている。

科目　演劇Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
シアターゲームや戯曲のテキストワークを通し、舞台芸術演技者としての基本的な知識と技能を習得すること。	戯曲を深く読み込み、相手との関係や周囲の状況を感得しながら、自ら感じ、考えたことを表現できる力を養うこと。	授業や成果発表会を通し、他者とのコミュニケーション能力の大切さを学び、舞台創造という共同作業を担える肉体と感性を養うこと。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
前期	①発声法の練習に、継続的に取り組み、演技に適した発声を身に付ける。 ②相手の演技との関係を意識して試演を行い、自己の演技の特徴を理解し、周囲の状況と調和する表現を身に付ける。 ③課題テキストの朗読や即興による寸劇を通して、状況に応じた表現やコミュニケーションの在り方を学ぶ。 ④声と身体による表現を個人またはグループで創作し、発表する。	・ 成果発表会　総括 ・ 体操 ・ シアターゲーム ・ 台本、本読み ・ キャスティング ・ 立ち稽古 ・ 成果発表会作品を中心とした稽古	出席・授業参加・授業態度・実技試験・レポート等 ①練習に意欲的に取り組み、演技に適した発声を身に付けている。 ②自己の演技の特徴を理解し、相手の演技との関係を意識して表現している。 ③状況に適した表現を選択し、コミュニケーションを円滑にとることができる。④課題の内容を理解し、計画的に準備を進め、他者と協力して創造的な発表をしている	○	○	○	20
前期	①発声法の練習に、継続的に取り組み、演技に適した発声を身に付ける。 ②相手の演技との関係を意識して試演を行い、自己の演技の特徴を理解し、周囲の状況と調和する表現を身に付ける。 ③課題テキストの朗読や即興による寸劇を通して、状況に応じた表現やコミュニケーションの在り方を学ぶ。 ④声と身体による表現を個人またはグループで創作し、発表する。	・ 成果発表会　総括 ・ 体操 ・ シアターゲーム ・ 台本、本読み ・ キャスティング ・ 立ち稽古 ・ 成果発表会作品を中心とした稽古	出席・授業参加・授業態度・実技試験・レポート等 ①練習に意欲的に取り組み、演技に適した発声を身に付けている。 ②自己の演技の特徴を理解し、相手の演技との関係を意識して表現している。 ③状況に適した表現を選択し、コミュニケーションを円滑にとることができる。④課題の内容を理解し、計画的に準備を進め、他者と協力して創造的な発表をしている	○	○	○	25
後期	①発声法の練習に、継続的に取り組み、演技に適した発声を身に付ける。 ②相手の演技との関係を意識して試演を行い、自己の演技の特徴を理解し、周囲の状況と調和する表現を身に付ける。 ③課題テキストの朗読や即興による寸劇を通して、状況に応じた表現やコミュニケーションの在り方を学ぶ。 ④声と身体による表現を個人またはグループで創作し、発表する。	・ 専攻成果発表会 ・ ダイアローグ（対話による表現） ・ 3年次成果発表会作品読み ・ 総括、まとめ	出席・授業参加・授業態度・実技試験・レポート等 ①練習に意欲的に取り組み、演技に適した発声を身に付けている。 ②自己の演技の特徴を理解し、相手の演技との関係を意識して表現している。 ③状況に適した表現を選択し、コミュニケーションを円滑にとることができる。④課題の内容を理解し、計画的に準備を進め、他者と協力して創造的な発表をしている	○	○	○	30
後期	①発声法の練習に、継続的に取り組み、演技に適した発声を身に付ける。 ②相手の演技との関係を意識して試演を行い、自己の演技の特徴を理解し、周囲の状況と調和する表現を身に付ける。 ③課題テキストの朗読や即興による寸劇を通して、状況に応じた表現やコミュニケーションの在り方を学ぶ。 ④声と身体による表現を個人またはグループで創作し、発表する。	・ 専攻成果発表会 ・ ダイアローグ（対話による表現） ・ 3年次成果発表会作品読み ・ 総括、まとめ	出席・授業参加・授業態度・実技試験・レポート等 ①練習に意欲的に取り組み、演技に適した発声を身に付けている。 ②自己の演技の特徴を理解し、相手の演技との関係を意識して表現している。 ③状況に適した表現を選択し、コミュニケーションを円滑にとることができる。④課題の内容を理解し、計画的に準備を進め、他者と協力して創造的な発表をしている	○	○	○	30
							合計
							105